

需要開拓と環境貢献セミナー in 北海道

9月2日(金) / 札幌・北海道LPG協会2階講堂

東日本大震災、福島第一原発事故によりエネルギーを取り巻く環境が変わるなか、ガス体エネルギーが果たす社会的役割はさらに高まっています。北海道では、地球温暖化防止のためにも、ハイブリッド給湯暖房システムをはじめ優れたガス機器による給湯・暖房分野での需要開発を図っていくことが重要です。今回のセミナーは、ガス業界に新たなビジョンを示し、新時代の創造に向け活力をもたらすものと確信しています。LPGガス・都市ガスなど広範なエネルギー業界関係者各位のご参加をお勧めします。

〔講演テーマと講師（講演順予定）〕

▽午後1時～開講

▽午後1時05分～1時55分

「太陽光発電に取り組んだ理由と課題」

帯広プロパン(株)社長・大友俊一氏

▽午後1時55分～2時45分

「これからの求められる省エネルギー性能」

ミサワホーム(株)商品開発本部設計推進部エリア・アパート設計課主幹・大森 孝氏

▽午後2時45分～3時35分

「福祉施設のオールガス化の対応」

旭川石炭燃油(株)取締役深川支店支店長・加藤昭義氏

▽午後3時50分～4時30分

「再び脚光を浴びるGHP、東日本大震災後の現状とLPGガス」

GHPコンソーシアム専務理事（石油化学新聞社社長）・成富 治

▽午後4時30分～閉講

〔聴講（参加）費〕

1人10,000円（テキスト、消費税込み）

※聴講料は前納（銀行振込または現金書留郵送）を原則とします。ファックスやメール等での申込書の受け付け後に、請求書を郵送いたします。

〔申し込み締切日〕8月31日（水）。※定員になり次第締め切ります。会場に制限がありますのでお早めにお申込み下さい。

申込先 FAX03(5833)8841又はメールlpg@sekiyukagaku.co.jp

(株)石油化学新聞社 LPG局「需要開拓と環境貢献セミナー in 北海道」係

〒101-0032東京都千代田区岩本町2-4-10(アイセ岩本町ビル) ☎03(5833)8840

キリトリ線

プロパン・ブタンニュース

聴講申込書

需要開拓と環境貢献セミナー in 北海道

2011年 月 日

| | |
|-----------|----------------|
| 御社名 | |
| ご住所・お電話番号 | 〒 ー TEL () |
| 聴講者名 | |
| 所属部署・役職名 | |

LPGガスでいまどきるように